

< 保健体育 >科 学習シラバス

科目	体育	学年・類型	1年生	単位数	3単位	教科書	現代高等保健体育 (大修館書店)		
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> 運動の楽しさや喜びを深く味わう。自己の能力に合わせた運動の行い方を身に付ける。 生涯スポーツに関する興味を持ち、意欲的にスポーツを行う。 							
評価の観点	A 知識・技能		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度				
評価の内容	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけている。			運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を身につけている。		生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を身につけている。			
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> 各種実技テスト 知識テスト 			<ul style="list-style-type: none"> 記録用紙・レポート 相互評価 		<ul style="list-style-type: none"> 授業に取り組む姿勢 相互評価 			
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容				評価の観点		
1 学 期	4	体つくり運動 体育理論（3）	体ほぐし運動・体力を高める運動 スポーツの発祥と発展 ○スポーツの始まりと変遷 ○文化としてのスポーツ ○オリンピックとパラリンピックの意義 選択1 球技（ソフトボール、テニス、バスケットボール、卓球） から1選択				A ○ ○ ○ ○ B ○ ○ ○ ○ C ○ ○ ○ ○		
	5								
	6								
	7								
2 学 期	8 ・ 9	体つくり運動 選択1	体ほぐし運動・体力を高める運動 球技（ソフトボール、テニス、バスケットボール、卓球） から1選択				A ○ ○ ○ ○ B ○ ○ ○ ○ C ○ ○ ○ ○		
	10								
	11								
	12		陸上競技			持久走			
3 学 期	1	陸上競技	持久走1000m・タイム測定				A ○ ○ ○ ○ B ○ ○ ○ ○ C ○ ○ ○ ○		
	2	体育理論	運動・スポーツの学び方 ○スポーツが経済に及ぼす効果 ○スポーツの高潔さとドーピング ○スポーツと環境				A ○ ○ ○ ○ B ○ ○ ○ ○ C ○ ○ ○ ○		
	3								
	学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> 集団行動に積極的に取り組む。 仲間と協力しながら運動に親しむ。 各競技のルールやマナーを理解し、フェアプレーの精神でゲームに取り組む。 						